

年間を通じて行事や大会に参加



万一の水害に備える水防演習

消防団という言葉は知っていても、実際にどんなものなのか、どんなことをしているのか知らない方も多いのではないのでしょうか。消防団は、実に多くの顔を持っていて、多くの活動を行っています。いつ起こるとも分からない災害に備えながら、地域の防災力を高めるため、地域行事への参加や日々の広報活動にも努めています。

○ 消防から水防まで

毎年1月に行われる消防出初式では、市民の安心・安全な街づくりに貢献していくことを再確認すべく、全分団による行進や一斉放水の披露などを行っています。

4月には、消防団に入団した団員を対象に、消防署員が講師となって消防団の組織・任務・身分及び安全管理について、研修会を実施しています。

野田市は、利根川・江戸川・利根運河の河川で三方を囲まれています。昭和22年9月のカスリーン台風によって、埼玉県大利根町付近で利



消防出初式での分列行進

根川の堤防が決壊したのを最後に、洪水被害は発生していませんが、毎年5月には、危機管理意識の高揚の